

伊勢湾口道路スポーツ交流事業
第19回田原市長杯少年野球交流大会開催要項

1 運営

主催 田原市、田原市教育委員会
主管 田原市スポーツ少年団
後援 三遠南信地域連携ビジョン推進会議（SENA）
協力 田原野球協会、伊勢湾フェリー株式会社

2 目的

田原市と伊勢・志摩両地域の将来を担う子ども達の健全な育成を目指すとともに、少年野球を通じ両地域の交流を促進し、両地域の念願である伊勢湾口道路の早期実現に寄与することを目的とする。

3 期 日

令和6年11月2日（土）、3日（日）◇◇小雨決行◇◇

◆大会初日が雨天等により中止の場合は、翌日に順延する。

◆試合の可否については、主催者において午前6時までに決定し、チームの代表者等に連絡する。

4 参加資格

令和6年度スポーツ少年団登録団員及び主催者が参加を認めたチームとし、1試合に登録（ベンチ入り）できる人数は25人以内とする。

5 開 会 式

日時＝令和6年11月2日（土）午前9時40分から

会場＝渥美運動公園野球場

6 閉 会 式

大会2日目の決勝トーナメント会場（A・Bブロック）のみ行う。

7 試合会場

渥美運動公園野球場ほか田原市内グラウンド

8 組合抽選

伊勢志摩地域からの参加チームは、主催者側で代理抽選を行う。

9 競技方法

大会は2ブロック制とする。

◆大会初日は、リーグ戦による順位決定戦を実施する。

【リーグ戦の順位決定条件】

①勝ち数の多いチーム、②総失点の少ないチーム、③総得点の多いチーム
（上記①・②・③の条件でも決まらない場合は、監督者による抽選とする。）

◆大会初日の成績で2位になったチームの中から、主催者が推薦（順位決定条件上位等）する1チームをB決勝トーナメントに昇格させる。

（該当チームが複数の場合は、抽選によって決定する。）

◆大会2日目は、初日の成績等によるトーナメント戦及びリーグ戦を実施する。

10 規 則

（1）試合は6回戦とし、試合時間は初日を80分、2日目を90分とする。

（2）得点差によるコールドゲームは適用しない。ただし、雨天又は日没等で試合続行が不可能な場合は、4回をもって試合成立とする。

（3）6回を終了した時点で同点の場合は、規定時間を経過していなくても、抽選によって勝敗を決定する。

（4）初日のシートノックは行わない。2日目のシートノックは5分間とし、後攻のチームから行う。ただし、同日に同一会場で2試合目を行うチームは、2試合目のシートノックは行わない。

シートノック中の補助員の数には制限しないが、ケガ防止のため、ヘルメットを着用すること。（天候等により、シートノックを行わない場合もある。）

（5）試合球は、全日本軟式野球連盟公認球（ケンコーボールJ号）を使用し、各チームが試合毎に2球ずつ出し合うこと。

(6)メンバー表は、試合毎に3部作成し球審に提出すること。

◆メンバー表の選手名の右隅に「学年」を記入すること。(例：5年、⑤)

(7) 投手の1日の球数制限は70球(4年生以下は60球)とする。なお、球数のカウントは各チームで行うこととする。

◆その投手が、2試合目に登板する場合は、1試合目の投球数と併せて制限数を超えてはならない。

◆2試合目のメンバー表(1試合目で登板した選手名の右隅)に、投球数を記入して球審に渡すこと。

(8)ベンチは、抽選番号の若番を1塁側とする。

(9)審判へのお茶出しは不要とする。

(10)ファウルボールは、攻撃側のチームで対応すること。ただし、自ベンチ付近に来たファウルボールは、守備側でも対応すること。

※外野(ファウルゾーン)に飛んだ打球の処理は、出来るだけ外野手又は審判が処理し、速やかにボールボーイ等に渡すこと。

(11)参加選手は、必ずスポーツ保険に加入していること。

(12)大会中の傷害は各チームで対応し、事務局はその責任を負わない。

(13)試合中の抗議の申し入れは、当該プレーヤー及び監督とする。

(14)グラウンド整備は、お互いに協力して行うこと。また、ベンチやスタンドのごみ等は、各チームで責任を持って片付け、持ち帰ること。

※渥美運動公園野球場、滝頭公園野球場、赤羽根文化広場及び、東部運動公園の4か所に「ごみ置き場」を設置する。ただし、設置時間は大会初日の10時から2日目の15時まで(東部運動公園は2日目のみ)とし、それ以降に出たごみは、各チームで責任を持って片付けること。

11 審 判

【初日】

◆試合のないチームから2名出して球審と2塁審判を行い、1塁と3塁審判は、試合を行うチームから1名ずつ出して行う。

【2日目】

◆決勝トーナメントの準決勝戦は、試合のないチームから2名ずつ出して行い、決勝戦は、主催者で行う。

◆2位及び3位グループは、試合のないチームから2名出して球審と2塁審判を行い、1塁と3塁審判は、試合を行うチームから1名ずつ出して行う。

12 表 彰

◆優勝チームに対し、賞状及びトロフィー(持ち回り)を、準優勝チームに賞状及び盾を授与する。

◆2位及び3位グループの1位チームに対し、賞状を授与する。

◆各チームの優秀選手(1名)に対し、個人賞を授与する。

13 事 務 局

大会に関する問合せ先

■愛知県田原市役所企画部企画課(担当：川口)

電話：0531-23-3507(直通)

第19回田原市長杯少年野球交流大会参加チーム一覧表

[令和6年10月28日現在]

区分		チーム名	参加 市町
田原市	1	衣笠スポーツ少年団	田原市
	2	田原中部スポーツ少年団	
	3	神戸スポーツ少年団A	
	4	神戸スポーツ少年団B	
	5	福江スポーツ少年団	
	6	渥美スポーツ少年団	
	7	赤羽根スポーツ少年団	
	8	野田スポーツ少年団	
	9	田原東部スポーツ少年団	
	10	童浦スポーツ少年団	
	11	伊良湖岬スポーツ少年団	
	12	田原南部スポーツ少年団	
		小 計	12
伊勢・志摩地域	1	小俣野球スポーツ少年団	伊勢市
	2	新星二見少年野球団	伊勢市
	3	玉城スポーツ少年団	玉城町
	4	鳥羽第一野球スポーツ少年団	鳥羽市
	5	今一色野球スポーツ少年団	伊勢市
	6	明倫・ヒッキーズ	伊勢市
	7	Mマリンズ	伊勢市
	8	五十鈴スピリッツ	伊勢市
	9	答志野球スポーツ少年団	鳥羽市
	10	二見野球スポーツ少年団	伊勢市
		小 計	10
合 計			22

※申込順